

## 『すぐりの会』第5回作品展 2024年7月3日(水)～9月1日(日)

### 【すぐりの会紹介】

現在会員は11名。月1回、八幡平ハイツで、和気あいあいと自由に2時間集中して絵を描いています。特に指導者は無く、こう描かねばならないという観念に捉われず、表現、創造の自由、美の発見の心を大切にしたいというモットーです。新規会員募集中です。

岩手山麓の美しい自然のなかで水彩画を中心とした絵画や写真を楽しむ仲間たち。画材は静物、時には野外へ風景のスケッチに出かけます。



## 県民の森 木工教室

ご予約はホームページをご覧ください。お問い合わせ：学習館☎0195-78-2092

### 【木工教室】スパイスバスケット

2024年8月10日(土)  
10:00～12:00

様々な用途に使えるおしゃれなスパイスバスケット。初めての子どもでも簡単に作ることができます。

#### 【初心者対象】

【持ち物】 軍手など  
【服装】 作業できる服装



幅約20cm、奥行約12cm

【定員】 10名  
【参加費】 2,000円  
【会場】 森林ふれあい学習館

## 森を思い森を生かす森林体験

ご予約はホームページをご覧ください。お問い合わせ：学習館☎0195-78-2092

### 県民の森 自然ボランティア活動

2024年8月24日(土)  
10:00～12:00

県民の森で森林整備活動に参加するボランティアを募集しています。



【持ち物】 帽子・軍手・飲み物など  
【服装】 野外作業できる服装・靴

【定員】 20名  
【参加費】 無料  
【集合】 9:45までに森林ふれあい学習館

## 県民の森イベント 8/1 受付開始・先着順

ご予約はホームページをご覧ください。お問い合わせ：学習館☎0195-78-2092

### 晩秋の森さんぽ

2024年11月2日(土)  
10:00～12:00  
(昼休憩なし)

岩手山麓の最後の紅葉や、残った木の実、落ち葉など、晩秋ならではの森の贈り物を楽しめます。

#### 【初心者対象】

【持ち物】 ・飲み物・帽子・防寒具  
・雨具・ザックなど  
【服装】 散策できる服装・靴



## 【県民の森プライベートガイド】 ゆっくりとご自分のペースで岩手山麓の自然を満喫しませんか。

イベント以外の日、1週間前までの予約制。人数が揃えばお得です。団体様もご相談ください。  
※キャンセルの場合はキャンセル料が発生します。

【七滝ハイキング】 四季折々の美しい自然を楽しみながら、落差30mの迫力ある名瀑を目指します。  
約3～4時間 7,000円(当料金で1グループ5名まで参加できます。)

【県民の森散策】 岩手山麓の豊かな自然、県民の森ガイドがその日のとおきの場所をご案内します。  
約90分 5,000円(当料金で1グループ5名まで参加できます。)

## 岩手県森林公園

# 県民の森だより

2024.  
8  
Vol.223

発行 岩手県県民の森  
(公益社団法人  
岩手県緑化推進委員会)

【毎月5日発行】



「みんなの広場」から望む岩手山 2023/8/22

8月。岩手山の北麓、標高500～800mの県民の森は、里よりも随分と涼しく、お盆を過ぎると、もう秋の気配がします。みんなの広場から望む岩手山は、四季折々の姿を見せてくれますが、夏は深い緑色。青空と、きれいに刈られた芝生の緑のコントラストが美しいです。夏の思い出に、県民の森へようこそ。

### 岩手県県民の森 管理事務所

〒028-7302 岩手県八幡平市松尾寄木 1-515-5 森林ふれあい学習館フォレスト<sup>アイ</sup>

TEL.0195-78-2092 FAX.0195-71-1778

開館時間：9時～16時 火曜休館(祝日の場合翌日振替)

 (旧Twitter)  
@forest\_iwate





# 夏の異形のものたちを探して

夏の森は、変わった植物たちや、まだ熟していない緑色の若い実など不思議な形を発見できます。来春に芽吹く冬芽もひっそりと夏から準備を始めています。



【アキノギンリョウソウ】 ツツジ科 2023/8/26

葉緑素をもたず、光合成をせずに菌類から栄養をもらって生活している菌従属植物。有名なギンリョウソウは初夏から夏、夏の終わりから秋にかけて出てくるのが同じ仲間のアキノギンリョウソウ。県民の森ではブナの林床などで群生する姿が見られます。



【ミヤマツチトリモチ】 ツチトリモチ科 2023/8/2

きのこのように見えますが、カエデ属などの根に寄生する寄生植物です。1つの根茎から3～10本の多くの花茎が出ます。雌雄異株とされていますが、まだ雄が発見されておらず、まだ謎の多い植物。森の奥でひっそりと咲いています。

## アキノギンリョウソウ



2023/8/3  
地面から白いものが出てきました。この時期に出てくるのはアキノギンリョウソウです。



2023/8/27  
成長して花が咲きました。薄いピンク色をした個体もあり美しいです。



【左】 ギンリョウソウの果実 2022/8/6  
【右】 アキノギンリョウソウの果実 2022/10/30  
ギンリョウソウの果実は、液果でジュースです。見た目はまるで「目玉おやじ」。アキノギンリョウソウは朔果で上向きに茶色く乾燥します。

## まだ緑色の若い果実



【カツラ果実】 カツラ科 2023/8/10  
小さなバナナのように見えます。



【マンサク果実】 マンサク科 2023/8/7  
口を開いている生き物のようです。



【アブラチャン果実】 クスノキ科 2023/8/28  
まん丸の目立つ果実です。

## 夏から準備中の若い冬芽



【ホオノキ冬芽】 モクレン科 2023/8/11  
人間の差し指ほどの大きさです。



【シデコブシ冬芽】 モクレン科 2023/8/22  
新芽を守るふかふか毛皮を準備しています。



【オオバクロモジ冬芽】 クスノキ科 2023/8/21  
小さな丸い粒が花芽、スツと伸びるのが葉芽です。

# 県民の森の8月

深緑や爽やかな水流を楽しみながら、涼やかな森のなかを散策できます。



【七滝】 2023/8/29  
深緑のなかの激しい水流は涼やかです。



【みんなの広場】 2023/8/31  
お盆を過ぎた頃から秋の気配がしてきます。



【オオバボダイジュの落葉】 2023/8/18  
早いものは落葉が始まります。



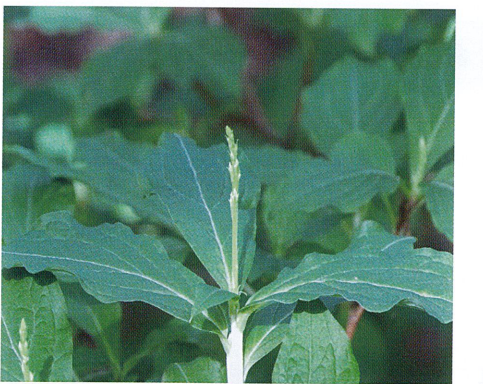
【クサギの花】 2023/8/25  
夏を代表する樹木の花です。白い優雅な花は近くと良い香りがします。カラスアゲハなどの大型のチョウ類が食事をしていることが多いです。



【枝ごと落ちたミズナラのどんぐり】 2023/8/19  
この時期、たくさん落ちています。まだ熟していない緑色のどんぐりをつけた枝が地面に散らばっている様子は、とても気になります。これは、ハイイロチョッキリという虫がどんぐりに産卵して数時間かけて枝を切り落とししたものです。植物は動けないので、虫に齧られたりしてダメージを受けると特別な物質を出して自分を守ります。そこでハイイロチョッキリは枝を切り落として、毒から幼虫を守っているのです。

## 県民の森の植物 No.78 ホツツジ (ツツジ科ホツツジ属) *Elliottia paniculata*

一般的なツツジは初夏に咲きますが、ホツツジの花期は8月～10月。白い花が穂状につき、花柱は花の外にまっすぐに長く突き出る特徴的な形をしています。もうすこし標高の高いところで暮らすミヤマホツツジの花は花柱が太くて、くると上に曲がるので見分けられます。秋の紅葉も美しく、日陰では黄葉、陽あたりが良いところでは紅葉することが多いです。果実は冬になっても残っていることが多く、雪景色のなかで可愛い姿を見せてくれます。有毒植物で、全草にグラヤノトキシンを含み、誤食すると痙攣や酔倒、昏睡を引き起こすので注意が必要です。園内では記念の森などに植栽されていますが、このあたりの自生種でもあり、七滝登山道などで出会えます。



ホツツジ花芽 2024/6/30



ホツツジ花 2022/8/30



ミヤマホツツジ花 2020/8/6



ホツツジ黄葉 2020/10/26



ホツツジ紅葉 2020/10/13



ホツツジ実 2021/12/2